


シロタの多目的工芸電気炉  
NewSUPER シリーズ

# ***SUPER 100T***

## 取扱説明書

### 目次

危険防止のために .....	P.2
安全にお使いいただくために .....	P.3
操作方法 .....	P.4
仕様・付属品 .....	P.5
温度上昇曲線 .....	P.6

 **注意** ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、安全に、正しくお使いください。

●仕様・外観・価格等は予告なく変更することがあります。

10万台の実績・多目的工芸電気炉のトップメーカー

**SHIROTA** 城田電気炉材株式会社

〒165-0033 東京都中野区若宮2-55-3 TEL(03)3330-6370 FAX(03)3330-6332

シロタの七宝電気炉

**SHIROTA**

## 危険防止のために

操作およびメンテナンスに関連したトラブルの大部分は、安全上の基本的注意事項や危険予知を怠ることにより生じます。

本取扱説明書に記載のすべての安全上の警告事項や注意事項をご精読のうえ、器械が損傷しないよう、また人身トラブルが発生しないよう、細心の注意をお払いください。

また、本器を安全に末永くご愛用いただくために、日常のメンテナンスを怠ることなく行なっていただくようお願いいたします。

本取扱説明書では、危険防止事項および注意事項を下記の記号により表示しています。



人身事故や機器の大きな損傷・故障につながるおそれのある危険事項を、説明しています。ご使用前に必ず読んで、危険防止にご留意ください。



機器の損傷や故障につながるおそれのある注意事項を、説明しています。ご使用前に必ず読んで、安全に使用できるようご留意ください。

### ●お願い

下記の条件にあてはまる故障・損傷・人身事故につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

1. 当社または当社指定業者以外による改造・保守・修理があった場合
2. 当社指定の純正部品以外の補修部品の使用による改造・保守・修理があった場合
3. 当社が納入した製品以外の他社製品が原因で当社製品が被害を受けた場合
4. この取扱説明書に記載されている注意事項や操作方法が守られなかった場合
5. この取扱説明書に記載されている電源・設置環境など本製品の使用条件を逸脱した状況があった場合
6. 火災・地震・水害・落雷などの天災による場合

## 安全にお使いいただくために



### 設置場所

1. 燃えやすい台の上や不安定な場所などには設置しないでください。  
火災の危険がありますので、燃えやすい物は周囲30センチ以内に置かないでください。  
炉体の上部には、1メートル以上の空間を空けてください。
2. 流し台や加湿器のそばなど、水や湯気の当たる場所に置かないでください。感電・漏電の原因になります。
3. 電源はAC100V(50Hz/60Hz)のコンセントを使用してください。また、アースをお取りください。
4. コンセントの差し込みがゆるくてぐらついたり、電源プラグや電源コードが熱いときは、使用をやめてお買い上げの販売店またはメーカーにご相談ください。
5. 電源コードは、無理に曲げたりねじったり、また机や椅子の下に敷いたり物をはさんだりして傷つけないでください。
6. 長時間使用しないときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

### 取り扱い方法

1. 使用中は炉体および扉の表温度は高温になりますので、ヤケドをしないようご注意ください。
2. 電気炉の通風孔には、金串などを入れないでください。感電や故障の原因になります。
3. 電源スイッチが入っている状態で、炉内のヒーター線に触れないでください。感電や故障の原因になります。  
作品の出し入れをする際には、くれぐれもご注意ください。
4. 使用中は、本体を動かしたり衝撃を加えたりしないでください。
5. 使用後は、必ずスイッチを切ってください。長時間使用しない場合は、差し込みプラグを抜いてください。



1. 電気炉を初めて昇温させた際には、炉内が黒くなりガスと臭いが発生することがあります。これは、電気炉の内壁に含まれるバインター成分が焼成するためです。換気扇を回すか窓を開けるかしてご使用ください。人体への影響は一切ありません。
2. 新品の電気炉の炉内が褐色になっていることがありますが、これは製品のテストによって生じた現象です。品質や性能には関係なく、一度ご使用になれば炉内は白色になります。

# 操作方法

## 空だき

未使用の炉内には湿気があります。お買い求め後最初に使用される前に、下記要領で一度空だきしてください。

- (1)電源スイッチ(右側面手前側のシーソースイッチ)の手前側を押して、電源ONにします。
- (2)デジタル温度調節計で、希望温度を800℃に設定します。
- (3)昇温切替スイッチ(右側面奥側のシーソースイッチ)の上側を押して、HI(ハイ)に設定します。
- (4)炉内温度が800℃になったら、1時間ほどそのままの状態にします。

## 操作手順

### 1. 電源コードのプラグを、コンセントにしっかり差し込みます。

- 注意** (1)コンセントがゆるいときは、プラグが熱くなります。  
(2)コードは束ねないでください。

### 2. 電源スイッチ(右側面手前側のシーソースイッチ)の手前側を押して電源ONにし、約5秒待ちます。

### 3. デジタル温度調節計で希望温度を設定します。\*前回と同じ場合は設定不要です。

【▲】または【▼】キーを押して設定します。\*赤色デジタル文字で表示されます。

### 4. 係留タイマーを係留時間を設定します。\*前回と同じ場合は設定不要です。

(1)【セット】キーを1回押してタイマー画面にし、【▲】と【▼】キーを押して設定します。

※例: 1時間30分の場合 **1:30** ←※この緑色デジタル文字は、TIMEの意味です。

**1:30** ←※赤色デジタル文字が、設定した係留時間を表示します。

(2)【セット】キーを1回押し、温度画面に戻します。

### 5. 昇温切替スイッチ(右側面奥側のシーソースイッチ)で、昇温速度を設定します。

(1)上側が押された状態 …… HI(ハイ) …… 約30分で最高約1000℃に到達

(2)下側が押された状態 …… LO(ロー) …… 約90分で最高約750℃に到達

※通常はHIに設定しておき、ガラスなどゆっくり仕上げたい場合にLOに設定します。

※前回と同じ場合は設定不要です。

### 6. 【スタート/ストップ】キーを押し、昇温をスタートさせます。

※【スタート/ストップ】キーの上の緑ランプと、「出力」文字の下の赤ランプが点灯します。

※昇温中や係留中に【スタート/ストップ】キーを押すと、ヒーターはOFFになります。

### 7. 希望温度に達すると、「タイマー」文字の下の赤ランプが点滅し、係留を開始します。

※係留中でも温度と時間の設定はできません。

### 8. 係留時間が終了すると、ブザーが5回鳴り、【スタート/ストップ】キーの上の緑ランプと「タイマー」文字の下の赤ランプが消え、ヒーターがOFFになります。

### 9. 終了したら、電源スイッチの奥側を押して電源OFFにします。\*デジタル表示の消灯を確認してください。

# 仕様・付属品

## 表示・操作部



## 仕様

項目	消費電力 (W)	最高温度 (℃)	炉内寸法 幅×高×奥行 (mm)	外形寸法 幅×高×奥行 (mm)	重量 (kg)
形式 SUPER 100T	400	1000	85×60×120	185×225×230	4

電源: 100V AC (家庭用普通コンセント)

## 付属品

- (1)受皿 (2)クラ (3)金網 (4)ピンセット (5)炉床板 (6)セラミックボード (7)ブランケット (8)補修材 以上各1個

**注意** 電気炉の使用時には、炉床板(アランダム、白い素焼きの板)を必ず炉内に敷いてください。

## 補修材の使い方

付属品のうち、ポリ袋に入っているノリ状のものは、ヒビ割れた炉体の補修材です。炉を使用している間にできたヒビ割れ部分に、竹べらまたは指先ですり込んでください。完全に乾いてから粗めのサンドペーパーをかけると、きれいに仕上がります。補修材を使用した直後も、焼成は可能です。

# 温度上昇曲線

温度上昇曲線は、測定時の外気温や製品の個体差によって変動します。あくまでも目安、参考値です。

